

会計名						担当部	企画財政部			
一般会計		刈谷の魅力発信事業				担当課	広報広聴課			
款	項					目		担当係	広報広聴係	
2	1					2				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針							
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集							
		施策の内容	なし							
	目的	刈谷が持つ地域資源の魅力を生市内外へ発信し、住みたい、住み続けたい、訪れてみたいまちを目指し、定住人口の増加へ繋げる。			主たる内容	○市のPRに関すること myKARIYA（定住促進冊子）の作成 ○刈谷市マスコットキャラクターかつなりくんのPRに関すること ・新作カット作成 ・市内イベント等出演 ・キャラクターイベント出演 ・PR物品の作製				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成26年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	B 事業 D 実績 O 実績 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製 ・フォトコンテスト、川柳コンテストの開催 ・フォトコンテストの写真を活用したカレンダーの作成		・定住促進PR冊子のリニューアル ・市HP内に定住促進ページ「刈谷の住まい方」を作成 ・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製 ・フォトコンテストの写真を活用したカレンダーの作成		・定住促進PR冊子による啓発、各種イベントへの出演 ・かつなりくん新作イラスト、グッズの作製		
成果		・刈谷市のマスコットキャラクターとして市民に愛され、2015年に実施されたJIMOキャラ総選挙では1位となったかつなりくんを活用し、イベントへの参加等を通じてまちの活性化に寄与することができた。 ・フォトコンテスト（令和5年度実施）の写真を活用したカレンダーを作成し、本市の魅力を発信することができた。								
課題		・各方面からのイベント等への参加要請に対し、市内外への刈谷の魅力発信効果の見極め等が必要である。 ・定住促進PR冊子の効果的な配布方法および配布場所等についての検討が必要である。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標	キャラクター使用申請累計件数（件）			312	331	340	350	360		
活動指標	かつなりくん着ぐるみ出動回数（回）			20	24	19	25	28		
他市との比較検証	近隣市のキャラクター ・刈谷市 かつなりくん ・豊明市 のぶながくん ・知立市 ちりゅっぴ ・碧南市 しょうぶー									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費①		1,157	1,438	5,796	1,299	合計 5,796,327円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	50,000円		
		一般財源	1,157	1,438	5,796	1,299	需用費	455,400円		
	職員人件費②		4,518	5,218	3,265	3,725	役務費	88,000円		
	総事業費（①+②）		5,675	6,656	9,061	5,024	委託料	5,202,927円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0								
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷の魅力発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	自治体の知名度向上や魅力発信は定住促進につながるもので、活力ある地域づくりのために必要な取組と考える。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	イベント等で着ぐるみを使用する際には、外部委託だけでなく職員が着用するなど、効率的に運用している。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	自治体の知名度向上や魅力発信の一つとして、マスコットキャラクターを活用した情報発信は一定の効果があるものとする。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	普通	親しみやすいキャラクターとして、子どもや若い世代にも浸透することができており、知名度向上・魅力発信には一定の効果があるものとする。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> 定住促進用パンフレットとして作成している冊子を更新・増刷し、効果的な配布方法や配布場所等を検討して、市内外における市のPRを積極的に推進していく。 マスコットキャラクターかつなりくんは、刈谷城築城480年記念事業のPR時から広く市民に受け入れられており、小さな子ども達をはじめ、幅広い世代に刈谷市に愛着を持ってもらえるきっかけ作りとしての役割を十分に果たしているものとする。今後も市内の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとする子育て世代を主なターゲットに、市内外への積極的なPRを通じて、定住促進につなげていく。 					

会計名			ポータルアプリ情報配信事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	必要な情報を必要な時に必要な人に通知・配信するプッシュ型広報や、双方向性を活かしたサービスを提供することで、広報紙やウェブサイト等では周知することが困難であった市政情報に関わりの少ない層の人や、刈谷市への来訪者にも、市政情報や緊急情報等の提供を効果的に行う。		主たる内容	市公式ポータルアプリ「あいかり」を用いて各種情報を配信する。 ○主な機能・サービス ・希望する種類の情報をプッシュ通知で提供するお知らせ機能 ・位置情報を活用したマップによる各種情報提供 ・カレンダー機能を活用したイベント等の情報配信 ・利用者からの写真投稿機能 ・市内各種施設で利用できるクーポン ・外国語（5か国語）での翻訳配信				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成30年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 O ハ 実 施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・お知らせ配信件数 962件 文化・芸術 5件 スポーツ 12件 子育て 254件 健康・医療 128件 催し 39件 暮らし 117件 防災情報 9件 気象情報 375件 その他 23件		・お知らせ配信件数 1,182件 文化・芸術 8件 スポーツ 18件 子育て 312件 健康・医療 87件 催し 82件 暮らし 156件 防災情報 30件 気象情報 431件 その他 58件		・お知らせ配信件数 1,168件 文化・芸術 9件 スポーツ 14件 子育て 256件 健康・医療 86件 催し 115件 暮らし 174件 防災情報 61件 気象情報 378件 その他 75件		・お知らせ配信件数 1,000件 文化・芸術 スポーツ 子育て 健康・医療 催し 暮らし 防災情報 気象情報	
成果		平成31年2月12日の運用開始以降、刈谷市内外を問わず、多くの人に市政情報や防災情報等を効果的に提供することができた。							
課題		・より多くの人に利用してもらうよう、市民だよりをはじめ、ホームページ、ポスター等、様々な媒体を活用し、周知を図っていく必要がある。 ・各課等が継続的かつ積極的に情報を配信するよう、周知徹底を図る必要がある。							
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値	
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（％）				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
成果指標	ダウンロード累計件数（件）				24,234	28,552	31,295	34,000	36,000
	他市との比較検証								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費①		2,893	1,606	1,606	2,259	合計		1,606,000円
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,606,000円
		一般財源	2,893	1,606	1,606	2,259			
	職員人件費②		4,518	2,609	2,071	1,215			
	総事業費（①+②）		7,411	4,215	3,677	3,474			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			ポータルアプリ情報配信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	市民だよりやホームページといった広報媒体に加え、必要な情報を必要な人に対し、適宜発信できる手段であり、確実に情報を提供できることから、市民ニーズが高いものとする。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	多くの人が所有するスマートフォンを用いることにより、容易かつ効率的に直接情報を入手することができることから、情報発信手段としての最適性は高いと考える。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	各課等からのお知らせ、カレンダー機能やマップ機能、写真投稿機能およびクーポン機能等、市の公式アプリとしての性格を持つ多彩なサービス提供は、市が主体となって実施すべき事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	市政情報や施策に関する情報を広く発信することで、多くの人に知ってもらい、理解を深めてもらうことで、市民サービスに寄与しているとする。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	<ul style="list-style-type: none"> 運用していく中で、逐次、改善点や追加機能等の検討を行い、必要に応じてアプリの改修を行う。 ダウンロード数の増加を図るため、市民だより、ホームページ、市公式SNS等による周知を図ると同時に、各施設等においてポスターを掲示するなど、様々な媒体を通じて積極的なPRに取り組んでいく。 適切な情報配信を積極的に行うことで、利用者が必要とする情報を確実に入手できるよう担当部署に認識してもらう。 				

会計名			総合式典開催事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	秘書係		
2	1	1								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針							
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営							
		施策の内容	なし							
	目的	本市の発展に貢献し、功績顕著なものを表彰することによって市民の意識を高め、もって市政の向上を図る。			主たる内容	○式典の開催 ※刈谷市では、市・中央公民館・社会福祉協議会・共同募金委員会それぞれ行っていた式典を統合し、「総合式典」として開催している。周年のみ「市制施行〇〇周年記念式典」としている。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	被顕彰者をはじめ市内公職者など			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業実績 D実績 O実績 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		※総合式典 開催日 11月2日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 111人・19団体 前年度事業報告 参加者数 203人		※総合式典 開催日 5月24日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 176人・28団体 前年度事業報告 参加者数 580人		※総合式典 開催日 5月29日（水） 会場 総合文化センター 内容 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 177人・28団体 前年度事業報告 参加者数 550人		※市制施行75周年記念式典 開催日 5月29日（木） 会場 総合文化センター 内容 記念動画上映 式辞・来賓挨拶 表彰・感謝状の贈呈 前年度事業報告 参加者数 約800人		
成果		会場設営委託を行うことにより、効率的・効果的な式典の運営ができた。功績を表彰することで、市政の発展、文化及びスポーツの振興に寄与することができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	式典参加者数（人）				203	580	550	800	800	
活動指標										
他市との比較検証										
C事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,633	2,538	2,780	4,358	合計 2,780,160 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 1,017,310 円			
		一般財源	2,633	2,538	2,780	4,358	需用費 885,390 円			
	職員人件費 ②		3,012	3,069	3,185	3,240	委託料 700,700 円			
	総事業費（①+②）		5,645	5,607	5,965	7,598	使用料及び賃借料 176,760 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費			0							
8年度以降の事業費見込			0							

会計名						担当部	企画財政部		
一般会計		市民だより作成事業				担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	広報紙「市民だより」を発行することにより、広く市民に行政情報を提供し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、市民の市政への参加の推進を目指す。			主たる内容	○市民だよりの発行、全戸配付 ・発行回数 1日号、15日号の月2回 （10月1日号から月1回） ・仕様 4色刷り、一部2色刷り （10月1日号から全ページ4色刷り） ・発行部数 70,400部×18回			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	昭和25年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
毎月1日号と15日号の2回、各6,100部発行し、全戸に配付。またホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号と15日号の2回、各6,500部発行し、全戸に配付。またホームページやLINE等を通じて、データ版及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号と15日号の2回、各6,600部発行し、全戸に配付。またホームページやLINE等を通じて、データ版及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。		毎月1日号と15日号の2回、各7,000部発行し、全戸に配付（10月1日号からは月1回）。またホームページやLINE等を通じて、データ版及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開。			
成果		旬の話題や市民の興味を引く話題を広く取り上げ、親しみやすく読みやすい広報紙の作成に努めた。また、ホームページやLINEを活用し、いつでもどこでも市政情報を受け取れるようにしたほか、プッシュ通知により広く情報を発信することができた。							
課題		・締切日などのルールの徹底を図り、スケジュールどおりに作成する必要がある。 ・記事の修正漏れなど人為的ミスが見られたため、防止策を徹底する必要がある。 ・記事の取捨選択、簡潔な文章作成に努め、より見やすく分かりやすい広報紙を作成する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う割合（％）			72.2	—	73.0	74.0	75.0
指標									
他市との比較検証		・刈谷市 月2回 平均22.5P 0.79円/1P ・碧南市 月1回 平均35.6P 0.99円/1P ・高浜市 月1回 平均21.5P 1.55円/1P ※単価は税抜価格		・知立市 月1回 平均31.3P 1.43円/1P ・安城市 月1回 平均34.6P 1.35円/1P					
C 事業 コスト		単位：千円	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費①	32,333	34,705	35,744	137,035	合計	35,743,527円		
	財源	特定財源	3,306	3,679	3,873	3,098	報償費	35,000円	
		一般財源	29,027	31,026	31,871	133,937	需用費	31,045,603円	
	職員人件費②	14,983	15,346	12,821	13,606	委託料	4,662,924円		
	総事業費（①+②）	47,316	50,051	48,565	150,641				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		広告料収入					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			ビデオ広報刈谷制作事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	行政情報や市民活動の取組等、市がPRしたい内容をビデオにまとめ、広報することで、市政の啓発や市民参加意識の向上に努める。また、映像による行政情報の記録・保存を行う。	主たる内容	○「ビデオ広報刈谷」を制作し、市内各施設や学校等へ配布、市民への貸出し及び市公式YouTubeチャンネルで公開する。 ○「刈谷市ニュース映像」（キャッチネットワークで放送された市のニュース）を市ホームページで配信する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和63年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BD 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・ビデオ広報刈谷 No.105「刈谷スマートインターチェンジ～開かれた高速道路へのトビラ～」 No.106「サンモリユ下條リニューアルオープン」 各DVD40枚制作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.107「刈谷の歴史をたずねて～於大と水野家～」のDVD40枚制作 No.108「新たなにぎわいミササガパークリニューアル」の撮影 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No.108「新たなにぎわいミササガパークリニューアル」の編集及びDVD40枚制作 ・デジタルサイネージ用動画及び市制施行75周年PR動画の制作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷「（仮）健康で元気なまち」、「（仮）市制施行75周年記念映像」の撮影・編集 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信	
成果		・ビデオ広報の配布・貸出しを通じて、市政の啓発や、市民参加意識の向上に寄与した。 ・刈谷市ニュースサーバーにより映像を効果的に利用し、定期的に地域のイベントや出来事、市の施策について市民へ広く発信することができた。							
課題		・地区、市民活動団体での利用の促進 ・市民へのビデオ広報自体の広報活動の強化による利用の推進							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
成果指標		ビデオ広報YouTube版アクセス数（件）		25,965	24,642	39,564	40,000	45,000	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		72.2	—	73.0	74.0	75.0	
他市との比較検証		・碧海5市では刈谷市と安城市がビデオ制作事業を実施（広報撮影映像等の動画配信は刈谷市、碧南市、安城市が実施）							
C 事業 コスト		単位：千円	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費①	4,427	3,613	8,036	4,427	合計	8,035,834円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,035,834円	
		一般財源	4,427	3,613	8,036	4,427			
	職員人件費②	1,431	1,458	1,832	1,215				
	総事業費（①+②）	5,858	5,071	9,868	5,642				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名		広報板設置事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集						
		施策の内容	なし						
	目的	広報板を設置、改修しそれぞれの地域に適したきめ細かな情報、お知らせを広く市民に周知する。			主たる内容	広報板の新規設置 (寸法) H=2.25m L=2.15m (掲示面) 0.915m×1.825m アクリル板引戸付き (支柱) 角100mm			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
・新設実績なし		・一色町2丁目から八枚公園へ移設		・新設実績なし		・地区からの要望に基づき、設置を行う。			
成果		広報板の設置により、地域のよりきめ細かな情報の場を提供した。							
課題		地区の要望への対応と、効果的な設置場所の選定をする必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		ポスター等掲示依頼件数（件）			19	29	24	30	30
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	330	0	418	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	330	0	418			
	職員人件費 ②		602	614	478	486			
	総事業費（①+②）		602	944	478	904			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			市勢要覧等作成事業				担当部	企画財政部			
一般会計							担当課	広報広聴課			
款	項	目					担当係	広報広聴係			
2	1	2									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針								
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集								
		施策の内容	なし								
	目的	刈谷市の市政概要をはじめ、統計情報や観光、産業などの特色、施設案内や生活情報を広報する。				主たる内容	市勢要覧の発行				
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和25年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 実績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
		・市勢要覧 600部発行		・市勢要覧 600部発行 ・暮らしのガイドブック 約72,000部を発行し全戸配布した（広告料による企業負担により無償発行）。		・市勢要覧を全面リニューアルし、1,800部発行		・市勢要覧 600部発行			
成果		市勢要覧を配布することにより、市の概要や施策などに関する市民等の理解に寄与した。									
課題		年度毎に部分的な更新を行ってきたことにより、表記や文言など細かな差異があるため、統一化を図る必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
活動指標		市勢要覧配布部数（冊）			48	105	120	120	120		
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			72.2	—	73.0	74.0	75.0		
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		990	1,063	5,280	990	合計		5,280,000 円		
	財源	特定財源	0	3	0	0	委託料		5,280,000 円		
		一般財源	990	1,060	5,280	990					
	職員人件費 ②		1,280	2,148	1,991	972					
	総事業費（①+②）		2,270	3,211	7,271	1,962					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
8年度以降の事業費見込		0									

会計名			インターネット情報発信事業				担当部	企画財政部			
一般会計							担当課	広報広聴課			
款	項	目					担当係	広報広聴係			
2	1	2									
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針								
		基本施策	戦略的な情報の発信・収集								
		施策の内容	なし								
	目的	インターネットを用いて市政情報を発信することにより、市民生活の利便性の向上を図るとともに、国内外に刈谷市をPRする。			主たる内容	○刈谷市ホームページの適切な管理、運営及び更新					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成10年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B事業実績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
		・YouTube 動画数 334件 アクセス数 81,540件 ・バナー広告収入 880,000円 ・CMS操作研修の開催（新型コロナウイルス感染症のため動画配信での研修）		・YouTube 動画数 405件 アクセス数 123,289件 ・バナー広告収入 1,127,808円 ・CMS操作研修の開催（動画配信での研修） ・刈谷市子育てページのリニューアル		・YouTube 動画数 425件 アクセス数 138,137件 ・バナー広告収入 1,251,800円 ・CMS操作研修の開催（動画配信での研修）		・YouTube 動画数 450件 アクセス数 150,000件 ・バナー広告収入 792,000円 ・CMS操作研修の開催（動画配信での研修）			
成果		・刈谷市ホームページトップページの月平均アクセス数 35,982件（令和6年度） ・ウェブアクセシビリティと操作に関する研修を行い、全庁的な意識の統一を図った。									
課題		・必要な情報に簡単に辿り着けるよう、アクセシビリティを高く保つ必要がある。 ・アクセス数増加のため、SNSの効果的な活用を検討する必要がある。									
D実績	指標名称（単位）				実績値			目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
	成果指標	刈谷市ホームページ年間アクセス数（件）			9,766,296	9,003,040	9,963,300	10,500,000	11,000,000		
	成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			72.2	—	73.0	74.0	75.0		
	他市との比較検証	各市のトップページの月平均アクセス数（令和6年度） ・刈谷市 35,982件／月 ・安城市 29,795件／月 ・高浜市 12,736件／月 ・碧南市 25,555件／月 ・知立市 19,517件／月 ※小数点以下四捨五入									
C事業コスト	単位：千円	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳					
	事業費①	6,551	7,892	7,326	6,582	合計	7,326,154円				
	財源	特定財源	880	1,128	1,251	792	委託料	55,000円			
		一般財源	5,671	6,764	6,075	5,790	使用料及び賃借料	6,975,804円			
	職員人件費②	5,346	6,215	4,858	4,211	備品購入費	295,350円				
	総事業費（①+②）	11,897	14,107	12,184	10,793						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
6年度までの累積事業費		0		広告料収入							
8年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			専任統計調査員事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	1					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針							
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営							
		施策の内容	なし							
	目的	統計調査の円滑な実施のため、刈谷市専任統計調査員設置要綱に定める専任統計調査員を確保する。			主たる内容	専任統計調査員に対する支援				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	統計法、愛知県統計調査員確保対策事業委託要綱						
		対象者	刈谷市専任統計調査員			事業期間	平成2年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		年度末時点登録者数	35人	年度末時点登録者数	34人	年度末時点登録者数	30人	年度末時点登録者数	40人	
成果		各種統計調査に必要な調査員及び指導員を確保できた。								
課題		年齢や家庭事情を理由に退任する調査員は引き続き増加傾向にあり、今後も調査員の高齢化が進み退任者の増加が予想されることから、調査経験者の中から適性や将来的継続性を考慮しながら次代を担う統計調査員の確保・育成に努めていく必要がある。								
		指標名称（単位）			実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標	年度末時点登録者数（人）			35	34	30	40	45		
指標										
他市との比較検証	令和7年4月1日時点登録者数 ・碧南市70人 ・安城市123人 ・知立市32人 ・高浜市17人									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		16	16	16	32	合計	16,000 円		
	財源	特定財源	16	16	16	32	役務費	16,000 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		90	92	96	0				
	総事業費（①+②）		106	108	112	32				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
	6年度までの累積事業費		0		統計調査員確保対策委託金（県）					
	8年度以降の事業費見込		0							

会計名		経済センサス事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	統計係	
2	5					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	国内の事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査実施のための母集団情報を整備する。			主たる内容	○調査区地図及び台帳の管理			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	統計法、経済センサス基礎調査規則					
		対象者	市内事業者	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施		【調査区管理】 ・調査区の管理 ・地図及び台帳の修正 【基礎調査】 ・乙調査の実施 【活動調査】 ・令和8年度調査準備	
成果		総務省・経済産業省の基準に従い、適切に調査を行った。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		12	12	11	529	合計	11,356 円	
	財源	特定財源	11	11	11	529	需用費	11,356 円	
		一般財源	1	1	0	0			
	職員人件費 ②		151	153	159	0			
	総事業費（①+②）		163	165	170	529			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0		経済センサス委託金（県）			
8年度以降の事業費見込		0							

会計名		国勢調査事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	統計係	
2	5					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とする。	主たる内容	○調査の対象 国内に居住する世帯及び人 ○調査期日 令和7年10月1日 ○調査事項 世帯員に関する事項、世帯に関する事項 ○調査の方法 調査員調査、調査業務委託					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		統計法、国勢調査令					
		対象者		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
				2025年国勢調査に向けた情報収集		【調査区設定】 ・市内1,190調査区の設定 ・各調査区の世帯推計 ・新規社会施設等の把握		【本調査】 ・調査対象：市内全世帯主 ・調査期日：令和7年10月1日 ・指導員：119人 ・調査員：833人	
成果		総務省統計局の基準に従い、適切に調査区を設定した。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	2	134	86,637	合計	134,489 円	
	財源	特定財源	0	2	134	86,637	報酬	69,230 円	
		一般財源	0	0	0	0	旅費	10,700 円	
	職員人件費 ②		0	307	3,185	17,412	需用費	9,429 円	
	総事業費（①+②）		0	309	3,319	104,049	役務費	45,130 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		国勢調査委託金（県）					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			農林業センサス事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	我が国の農林業の生産構造や就業構造等を明らかにし、農林業に関する施策の基礎資料を得ること。		主たる内容	○調査の対象 農林業経営体 ○調査期日 令和2年2月1日現在 ○調査事項 経営耕地面積、農林業出荷額等 ○調査の方法 調査員調査				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、農林業センサス規則						
		対象者	市内農林業経営体		事業期間	昭和35年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
				・本調査準備事務 農業集落及び調査区図修正		【2025年農林業センサス】 ・調査対象： 市内農林業経営体 ・調査期日： 令和7年2月1日 ・指導員：4名 ・調査員：64人			
成果		農林水産省の基準に従い、適切に調査事務を行った。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	3	2,442	0	合計	2,442,121 円	
	財源	特定財源	0	3	2,442	0	報酬	2,378,834 円	
		一般財源	0	0	0	0	旅費	3,520 円	
	職員人件費 ②		0	307	3,982	0	需用費	23,078 円	
	総事業費（①+②）		0	310	6,424	0	役務費	36,689 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		農林業センサス委託金（県）					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			全国家計構造調査事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	マネジメント方針						
		基本施策	時代の変化に対応した行政運営						
		施策の内容	なし						
	目的	世帯の家計における消費、所得、資産及び負債等の実態を明らかにし、国民生活に関する施策の基礎資料を得ること。			主たる内容	○調査名 全国家計構造調査 ○調査の対象 総務大臣の定める方法で選定された世帯 ○調査期間 令和6年10月及び11月 ○調査事項 家計の支出項目、年収、貯蓄額等 ○調査の方法 調査員調査			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、全国家計構造調査規則						
		対象者	抽出された調査区内に居住する世帯		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		_____		_____		・対象：基本調査 108世帯 簡易調査 108世帯 ・期間：令和6年10月及び11月 ・指導員：6人 ・調査員：18人		_____	
成果		総務省統計局の基準に従い、適切に調査事務を行った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	4,677	0	合計	4,676,789 円	
	財源	特定財源	0	0	4,677	0	報酬	3,932,028 円	
		一般財源	0	0	0	0	報償費	638,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	3,982	0	旅費	7,860 円	
	総事業費（①+②）		0	0	8,659	0	需用費	59,897 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費			0	全国家計構造調査委託金（県）					
8年度以降の事業費見込			0						